

市民協働かわら版

一月二十七日(水)に平成二十七年第十回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市立牧野老人集会所で開催され、九名(市民六名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。【共催：泉南市ABC委員会】

サロンでは、まず「泉南市民協働推進指針」の協働のまちづくりをめざしての改定について、市職員が説明したところ、「市民協働を進めるには、このサロンでのつながりをもっと広げるなど、ネットワークを構築する必要がある」「市民活動を行うための活動拠点がない」「市民との協働を進めていく上で、行政の横のつながり、市役所内の各部署の連携の強化が重要だ」「協働を行うには、市民活動団体同士の間が、ネットワークの強化も必要だ」「市民と行政が連携して市民協働を推進するべきだ」「行政は協働のまちづくりを推進するための仕組みづくりに取り組むべきだ」などの意見がありました。

また、買い物難民対策について意見交換が行われ、「近くにスーパーが少ないので、高齢者が買い物をするのは大変だ」「イオンにコミュニティバスを乗り入れることはできないのか」「タクシーならどこでも止まれるので、市内に乗り合いタクシーを運行してはどうか」などの意見の発表がありました。

後半では、「泉南市の公共施設等の現状と今後の取り組み」について、市職員が説明したところ、「計画を策定した後の進捗管理をきちちりとするべきだ」「市の人口の減少幅を予想よりも抑えるための具体的な施策を展開するべきだ」「計画が絵に描いた餅にならないようにするべきだ」などの意見がありました。

「わらわ」「あひの」を
りをするためには、現
場を歩いてまちの状況



No.20

発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一
TEL：〇七二一四八三〇〇四

(平成二十八年二月一日発行)

を把握するべきだ」といった意見の発表もありました。

次回は二月二十四日(水)午後一時三十分から泉南市埋蔵文化財センターで開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

新春第九コン
サートは素晴
らしかったで
しょう。



泉南市マスコットキャラクター
せんなんくまじろう
「泉南熊寺郎」 “せんくま”

満員の聴衆が魅了された

「新春第九コンサート」

主催：泉南市ABC委員会

一月十七日(日)に文化ホールにおいて、「新春第九コンサート」が開催されました。

今回はレベルアップを目指し、新たに室内オーケストラを取り入れた「第九」の合唱が行われ、鮮やかなピアノ・楽器の演奏や、迫力があり透き通るような綺麗な歌声が会場内に響きわたっていました。

観客席を満員に埋めた聴衆は、その素晴らしい音色や歌声に魅了され、心地よいひとときを過ごしていました。

また、今回は小さな子どもたちに気軽に「第九合唱」や「ミニオーケストラ」にふれてもらえるようにリハーサル見学会を企画し、その雰囲気味わってもらいました。

